

2019年3月期 第1四半期決算説明会 質疑応答の要旨

<定期船事業>

- 問1: 資料12頁にNYK側で発生する「追加撤退費用120億円」との記載がありますが、これは前回予想に織り込んだ80億円に追加して発生するものですか。また、その内訳を教えてください。
- 答1: 120億円は前回予想に追加して生じる費用です。この内訳は次の3点です。
- ① 営業資産(例:コンテナバン)の貸し出し(親会社からONE社へ)が想定より遅れたことにより、親会社側で生じた費用増があります。これには、親会社とONE社の間での入り繰りもあります。
 - ② 前回予想時の見込みが過小だった部分もあります。例えば、コンテナバンに係る荷役費や蔵置費用等、運賃の受取が無くなった後も発生する費用の見込み等です。定期コンテナ船事業の終了は当社としても初めてのことであり、見積もりが大変難しい部分もありました。
 - ③ 撤退費用の大半は第1四半期に発生済みですが、期初の見込みに大きな差が出たことも踏まえ、第2四半期以降にも一定額の費用を保守的に織り込みました。
- 問2: ONE社の通期業績予想では、統合効果の前倒し発現やリース会計処理方法の見直し等の効果が織り込まれた為、来期以降、業績の伸びしろが無くなったようにも見えますが、見解を教えてください。
- 答2: まず、リース会計処理方法の見直しによる18年度の利益持ち上げ効果は、飽くまで前回予想からの改善項目であり、19年度以降は、18年4月に公表の通り、IFRSが適用される見込みです。
- 次に、統合シナジー効果の前倒し発現が大きいことで、翌年度以降のコスト削減余地が減ることはありません。ONE社の開示資料では、足許の見通しで80%程度の発現を見込みますが、総額1,100億円の削減効果が更に増加するとも聞いており、今後は1,100億円を超えて効果額を発現するべく取り組むものと考えています。

<航空運送事業>

- 問3: 日本貨物航空(NCA社)に対する今回の行政処分を受けて、一部報道によれば、顧客離れの発生や検査時間が長引くことによる影響も伝えられています。現段階で、NCA社の中期的な業績に与える影響について教えてください。
- 答3: 現段階において、顧客離れの発生や整備等に相応のコストがかかることへの懸念はあります。整備の問題ではありますが、実力以上に機材を持っていることも要因の一つと考えており、機材数を減らすことも検討しています。但し、単に機材を売却するという意味ではなく、様々な選択肢を視野に入れて前向きに検討していきます。結果を出すまでには少々時間がかかるとは思いますが、適切に対応していく考えです。お客様にご迷惑をおかけしていることは事実であり、真摯に取り組んで参ります。
- 問4: ボーイング747を扱う日系エアラインは無く、整備等の協力を得るのは難しいと感じます。同機種を運用する海外エアラインと提携し、検査時間の短縮等の具体的検討を行っていますか。
- 答4: 機種固有の問題というより、整備一般の問題と捉えています。以前発表した通り、NCA社は全日本空輸(ANA社)より整備面でサポートを頂いており、今後もお願いしていきたいと思っています。
- また、海外の整備会社とは具体的な話をしており、国内外問わず、様々な対応を考えています。整備を適正に行うことが最も重要であると認識し、注力致します。
- 問5: 来期でも業績は完全には回復しませんか。

答5: 現状、NCA社は行政処分に対して再発防止策を策定中であり、来期以降の予想や諸前提について申し上げられる段階に至っていませんが、現時点では、今期中に11機体制に戻ることは恐らく難しいと考えています。来期以降については、今期の状況次第で変わりうると考えています。

<不定期専用船事業>

問6: 第1四半期との比較で、第2四半期の経常利益の急減について説明がありましたが、特殊要因等が無ければ第1四半期の実績程度の利益が安定して出るのか、各部門毎の状況を教えてください。

答6: まず、ドライバルク部門が大きく改善しています。リキッド部門も非常に順調で、LNG関連や海洋事業等は安定稼働しており、大きく心配していません。自動車船部門は、説明の通り集中豪雨等の影響を受けていて、少々力強さに欠ける状況ですが、下半期には取り戻してくると見込んでいます。

問7: 日本海洋掘削(JDC社)に関する一部報道において、NYKの名前が挙がりましたが、今後の方針について見解を教えてください。

答7: JDC社が会社更生手続を進める中、当社も「ちきゅう」の事業パートナーとしてヒアリング等を受けていますが、現段階では判断材料も一切なく、何もお答えできません。当社としては、海洋研究開発機構(JAMSTEC)より依頼を受けている地球深部探査船「ちきゅう」の運航の遂行が最重要と考えています。

以上